

令和2年12月

各位

一般財団法人 経済調査会
代表理事 田口 学

精度の高い予想問題で、効率的な受験対策を!

令和2年度 1級建築施工管理技術検定試験 実地試験【必須問題】 受験対策講座のご案内

【共催】(一財)経済調査会、(一社)神奈川県建設業協会

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

この度、弊会として初の試みとなります1級建築施工管理技術検定試験実地試験【必須問題】受験対策講座を開催させていただきこととなり、ご案内申し上げます。

講師は、「建設技術者のための現場必携手帳」の著者であり、弊社主催の技術講習を多数お願い申し上げます鈴木 正司 氏【徳倉建設株式会社 取締役執行役員 技師長 (坂田建設(株) 技術顧問)】です。

一昨年から建築、土木の両面において技術的見識の高い同講師にお願いし、まず、土木の分野である1級土木施工管理技術検定試験 実地試験(施工選択記述)受験対策講座を神奈川と山梨にて開催しております。

内容は、過去10年間に出题された問題の70%に当たる分野を絞り、講師の豊富な経験値を加えて出題傾向を分析、予想試験問題を作成、それを基に短期決戦講習として1問1答形式による講習内容で受講をしていただくものです。結果、受験者の方から、高い評価をいただいております。(参考に山梨での結果が掲載された記事を、共催の山梨県土木施工管理技士会の了解をいただき、別途添付させていただいております。)

今年も一級土木版【穴埋め対策】講座(正式名:令和2年度 一級土木施工管理技術検定試験実地試験施工選択記述対策講座)につきまして、11/5(木)山梨、12/3(木)神奈川にて開催し、さる12/6(日)に本番の実地試験がございました。先日、鈴木講師から弊会に一報があり、本年対策講座において**講師作成の予想問題に対する実際の試験問題の出題率が85.37%**という高い結果(講師自己分析)とのことでした。

鈴木講師におかれまして、建築分野については、初めての講習となりますが、このような結果が得られるよう分析を重ねて2/1の講座に臨まれるとのことでした。

1級建築施工管理技術検定試験実地試験【必須問題(仮設工事・地業工事・災害防止・躯体工事・仕上げ工事・施工管理・法規)】対策講座として、実績のある土木対策講座の方式を踏襲、講師が独自に出題傾向を分析、その対策として令和2年度予想問題他資料を作成、それを基に1問1答形式による1日の短期決戦講習として開催するものです。(※ 講座の詳細内容は、下記講師からのメッセージと6.講習内容をご参照ください)

＜鈴木講師より令和2年度1級建築施工管理技術実地試験を受験される皆様へ＞
開催日の令和3年2月1日は、実地試験の1ヶ月前という差し迫った時期であり、受験をされる方にとっては試験間際の貴重な時間となります。
ここで、本講習を受講されることが合格への近道になると考えております。
予想問題を主な講義対象としますが、過去問題についても取り上げ、合格に必要な知識の向上を図ります。正に、記憶に残す講習となります。参加をいただくことが合格への早道となります。
しかしながら、合格を保証するものではありません。
合格を勝ち取るための勉強法や記憶する方法についての詳細もお話しいたしますので、この受講を機に、自らの努力で更なる合格確率を上げていただく機会となることを希望するものです。
皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

当然ながら、神奈川在住の方に限らず、官民間問わず、1級の建築施工管理技士の資格取得を目指されておられる方は、どなたでも受講できます。

1. 会場及び開催日時(スケジュール)

(1) 会場: 会場 神奈川県建設会館 横浜市中区太田町2-22
B棟 2階「神奈川県建設会館 講堂」

(2) 日時: 令和3年2月1日(月) 9:30~17:00(受付9:00~)

(3) 講師: 鈴木 正司 氏 徳倉建設株式会社 取締役執行役員 技師長
(坂田建設(株) 技術顧問) 工学博士(京都大学)、技術士(建設部門)、
一級建築施工管理技士

2. 募集対象、募集人員及び申込期限 (スクール形式の講習会となります。)

対象: 1級建築施工管理技士合格を目指す方

※1級建築施工管理技士合格を目指す建築技術者以外の方の受講(例 セミナー運営者等)はお断りいたします。受注者のみならず、発注の方の受講も歓迎いたします。

定員: 60名 (定員になり次第、締め切らせていただきます。新型コロナウイルス感染対策として、定員を少なめに設定させていただいております。また、講習会当日は同感染対策として、検温等のご協力をお願い申し上げます。)

※ 申込期限: 令和3年1月28日(木)

3. 受講料

受講料(税込)
15,000円

＜講習会資料＞

講師が独自に出題傾向を分析、その対策として作成した予想問題・過去問題等の資料です。受講者全員に配布いたします。資料代は受講料に含まれます。資料のみの販売はお断り申し上げます。

4. 申込方法およびお問合せ先

別紙講習会申込書をFAXにて下記までお送りください。

(一財)経済調査会 第一業務室 FAX03-5777-8237

お問合せ先 担当 藤沢・小嶋 TEL03-5777-8222

お申込を確認次第、受講者証を送付致しますので、当日ご持参ください。(経済調査会より発行いたします)

◎振込口座 下記のいずれかの口座にご入金ください。

(1) 三井住友銀行 銀座支店 口座番号 当座0226026
口座名義 「一般財団法人 経済調査会 一般会計」

(2) 郵便振替口座 口座番号 00160-9-79994
口座名義 「一般財団法人 経済調査会 一般会計口」

5. その他

・筆記用具、マーカー、付箋等をご持参ください。

令和2年度 1級建築施工管理技術検定試験
実地試験【必須問題】 受験対策講座
申込書

(一財) 経済調査会 第一業務室 **FAX03-5777-8237**
 ※5名以上ご参加の場合は恐れ入りますが本用紙をコピーしてお申込みください。

令和 年 月 日

会社名・官庁名等 (フリガナ) ※個人名のお申込みでも承ります。	連絡担当者 (フリガナ)	連絡担当者の所属部課名
所在地 (フリガナ) 〒	TEL () - Fax () -	※個人参加の方は、メールアドレスの記載をお願いします。 メールアドレス:
所属部課名等	受講者名 (フリガナ)	
● 受講料 (税込)		
	受講料 15,000円 × _____名 = _____円	
● 受講料の支払については、下記口座までお願い申し上げます。		
◎振込口座 下記のいずれかの口座に事前にご入金ください。		
(1) 三井住友銀行 銀座支店 口座番号 当座0226026 口座名義 「一般財団法人 経済調査会 一般会計」		
(2) 郵便振替口座 口座番号 00160-9-79994 口座名義 「一般財団法人 経済調査会 一般会計口」		
■ 締め切り ■ 定員になり次第、締め切らせて頂きますのでご了承下さい。		
■ その他 ■		
①お申込を確認次第、受講者証を送付致しますので、当日ご持参下さい。		
②講習資料は当日配布致します。		
③講習内容についてのお問合せは、下記までお願い申し上げます。		
(一財) 経済調査会 業務部 第一業務室 担当: 藤沢 Tel03-5777-8222		
《 通 信 欄 》		

6. 講習内容

「1級建築施工管理技術検定試験実地試験【必須問題】 受験対策講座」

本講習は、必須問題に対する受験対策として「精度の高い予想問題で、効率的な受験対策を!」を主旨として、過去の出題傾向を分析、実際の出題を参考にしながら、知識の定着を図るために講師が独自に作成したプログラムで受講いただくものです。

必須問題の過去10年の出題傾向を分析すると、各ジャンルから同じような問題が繰り返し出題されるような傾向があり、正答が過去問題と同じこともあります。

さらに、記述式の必須問題の出題される傾向をお話しすることで、勉強のやり方が良く理解でき、十分な勉強時間を確保できない人にも参考になるものと考えております。しかし、そのレベルは一般的で難しい問題ではありません。

技術に関して広く浅く知識を身に付けることにより短時間の勉強で正答を記述することができます。

必須問題は、各ジャンル（仮設工事・地業工事・災害防止・躯体工事・仕上げ工事・施工管理・法規）に分かれます。それらのジャンルを全て自身の知識として定着させれば合格となります。

過去問とジャンル別に知識を取得するには時間を充てる箇所や得意分野の知識をより広く吸収することで合格を勝ち取ることが可能となります。

以上の分析から、本講習会は普段勉強する時間が無い方々に1日をかけて、広く知識を習得していただく内容となっています。

午前中は、試験に慣れる意味で、過去問から構成された講師作成の問題集をひたすら解いていただきます。

午後には、ジャンル別に広い範囲での知識を吸収するために、(出題傾向の分析に基づく) 令和2年度の試験に出る可能性のある問題について、一問一答形式で進める講習となります。

【必須問題 (仮設工事・地業工事・災害防止・躯体工事・仕上げ工事・施工管理・法規) : 通称 穴埋め】

令和3年2月1日 (月) 9:30~17:00 会場「神奈川県建設会館 講堂」

講師: 鈴木 正司 徳倉建設株式会社 取締役執行役員 技師長 (坂田建設株) 技術顧問

時 間	内 容
9:30~ 17:00	<p>【午前の部】 過去問題 (前年、前前年の問題は、今年度の試験には出ないので、それより過去の問題とします) を解答する時間とします。</p> <p>【午後の部】 ジャンル別に、今年度試験にでる可能性のある問題を広範囲出題して、解答します。</p>

※本講習は、施工経験記述については書き方のポイント等若干の説明はさせていただく予定ですが、個人の添削指導はありませんのでご承知ください。